

ダイジェスト版

公認会計士の活動領域の拡大

～公認会計士の使命と役割期待～

信州大学

2015年10月29日

公認会計士・監査審査会
常勤委員 廣本 敏郎



目指せ、公認会計士!

～ 公認会計士試験にチャレンジしてみませんか ～

I. 公認会計士とは？ ——“監査”及び“会計”の専門家

公認会計士の 使命

公認会計士は、国家試験である公認会計士試験に合格した者だけに与えられる資格であり、公認会計士法にその使命等が規定されています。

《公認会計士法第1条》

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

会計なくして 経済なし

公認会計士は、グローバル化が急速に進む日本経済の健全な発展のために、監査人、コンサルタント、組織内会計士など、経済社会の様々な局面で、きわめて重要な役割を果たすべく幅広く活躍しています。

GLOBAL

金融・資本市場のグローバル化、
企業の海外展開等に伴い、
活動のフィールドは世界に広がっています。

グローバル経営戦略の策定
海外子会社を含むグループ決算

公認会計士
Certified Public Accountant
(CPA)

PROFESSIONAL

監査・会計の専門家として、
高度な専門知識を活かし、
多様なニーズに応じて専門的な視点から
助言・指導を行っています。

株式公開支援・M&A・組織再編

※このほか、税理士として登録を行うことにより、
税務業務を行うことができます。

MISSION

資本市場の番人として、
企業等の財務情報の
信頼性を確保し、
投資家等を保護しています。

企業が作成する決算書の検証

公認会計士の世界

3つのキーワード：ミッション

公認会計士の使命

(公認会計士の使命)

公認会計士は、監査及び会計の専門家として、独立した立場において、財務書類その他の財務に関する情報の信頼性を確保することにより、会社等の公正な事業活動、投資者及び債権者の保護等を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与することを使命とする。

(『公認会計士法』第1条)

公認会計士の世界

3つのキーワード：プロフェッショナル

専門職としての公認会計士

(公認会計士の職責)

公認会計士は、常に品位を保持し、その知識及び技能の修得に努め、独立した立場において、公正かつ誠実にその業務を行わなければならない。

(『公認会計士法』第1条の2)

公認会計士の世界

3つのキーワード：グローバル

第15回監査監督機関国際フォーラム（台北会合）について

Meeting of the IFIAR

1. 日程・開催場所

- 平成27年4月21日（火）～4月23日（木）
- 台湾・台北

2. 参加者

- メンバー（各国・地域の監査監督機関）は、
- アブダビ、アルバニア、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ボツワナ、ブラジル、ブルガリア、カナダ、ケイマン、台湾、クロアチア、チェコ、デンマーク、ドバイ、エジプト、フィンランド、フランス、ドイツ、ジブラルタル、ギリシャ、ハンガリー、インドネシア、アイルランド、イタリア、日本、ジャージー、韓国、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マレーシア、モリシャス、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、シンガポール、スロバキア、スロヴェニア、南アフリカ、スペイン、スリランカ、スウェーデン、スイス、タイ、トルコ、英国、米国
- 上記の内 38の国・地域が本会合に参加

- オブザーバー
 - バーゼル銀行監督委員会 (BCBS)
 - 欧州委員会 (EC)
 - 金融安定理事会 (FSB)
 - 保険監督者国際機構 (IAIS)
 - 証券監督者国際機構 (IOSCO)
 - 世界銀行 (WB)、以上 6 国際機関
- 議長
 - ファーガソン米PCAOBボードメンバー

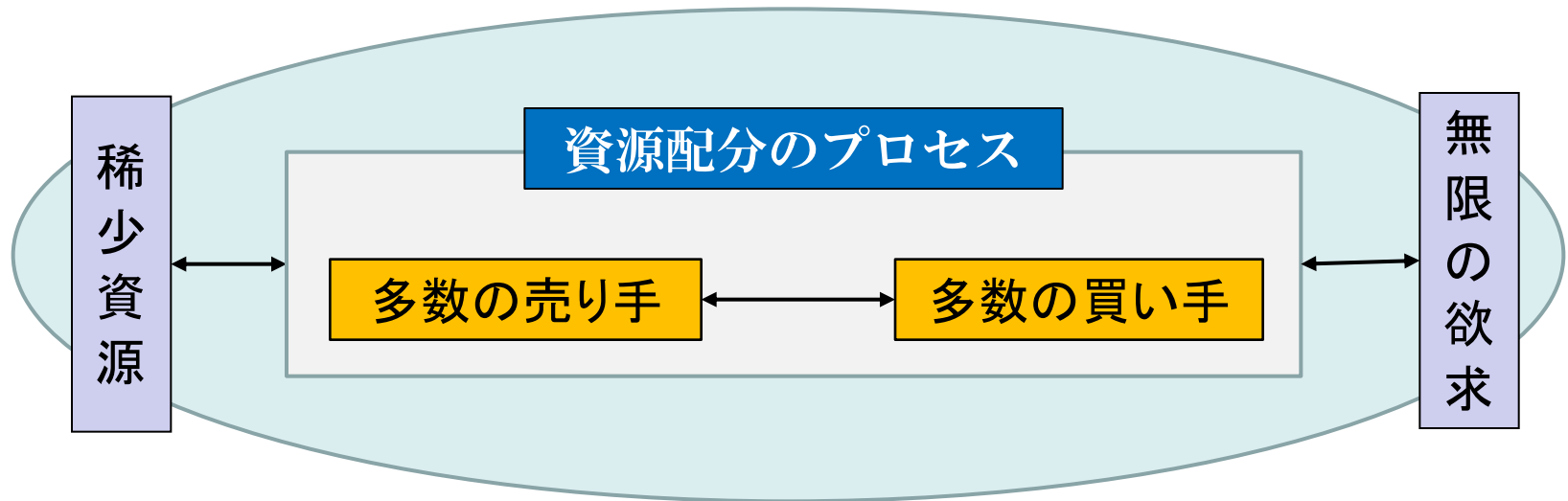
3. 主な議題

- 多国間情報交換枠組みに関する議論
- 監査法人のビジネスモデルに関する議論
- 協同検査プロジェクトの報告
- 各国の執行体制に関するサーベイ報告書、等

会計なくして経済なし
市場経済を支える簿記会計

市場経済の制度

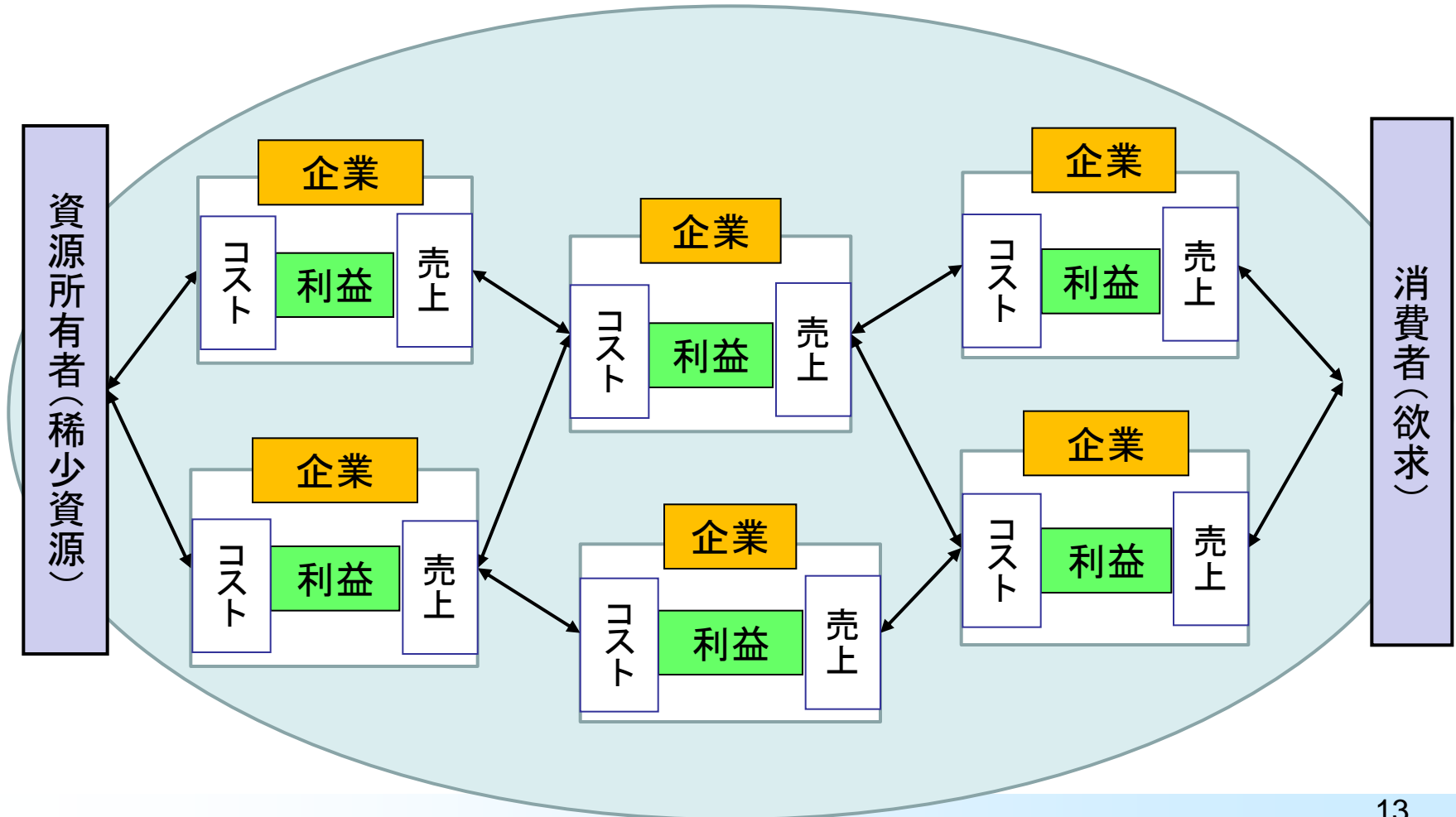
—市場参加者の自由競争—



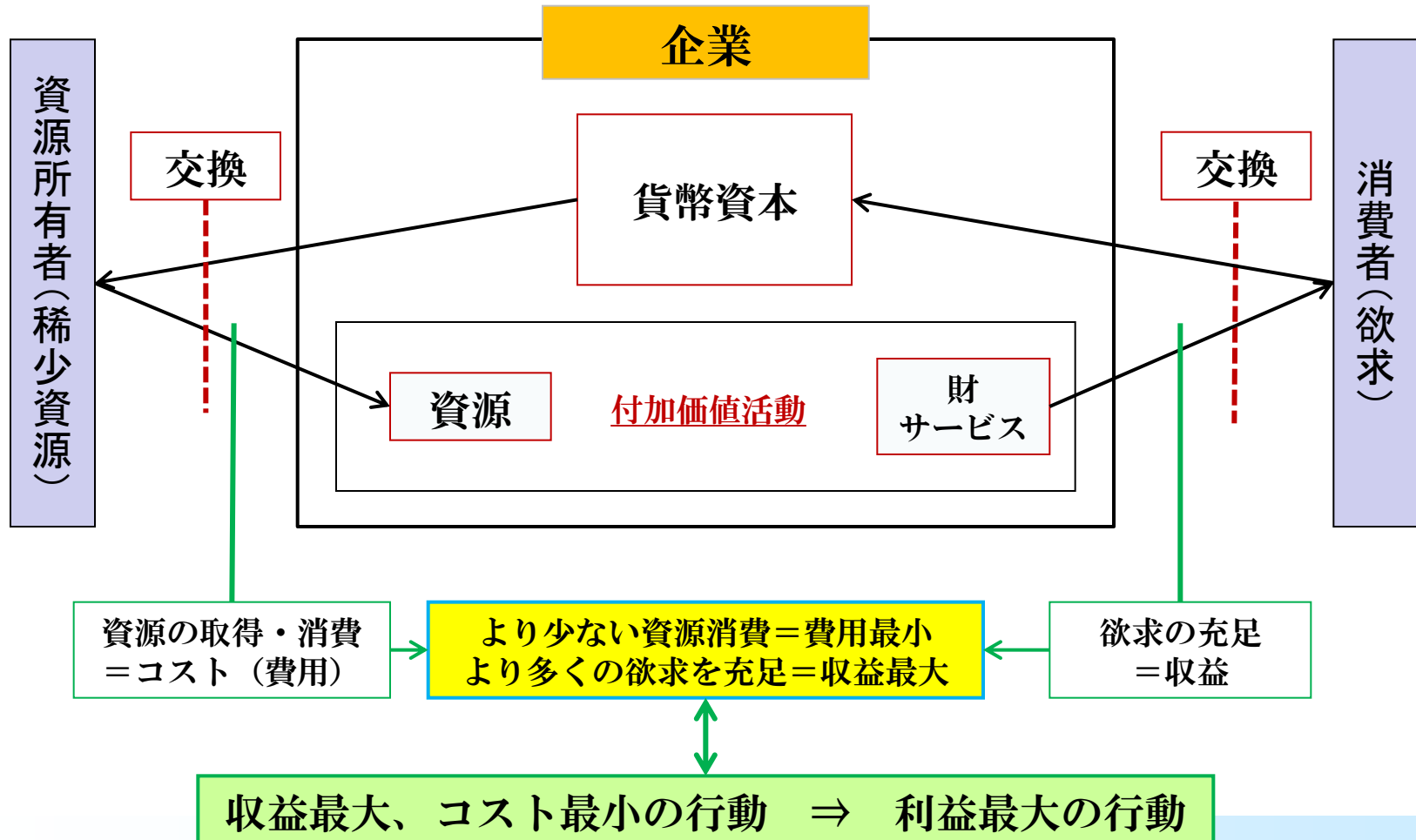
奪い合いでも恣意的な配分でもなく、
売り手と買い手の対等な交換取引による配分

会計なくして経済なし

～企業の行動原理「売上最大、コスト最小」～



会計による企業活動の見える化



会計なくして経済なし

金融・資本市場における公認会計士の役割

金融・資本市場の公正性・透明性の確保

- 適正な財務情報の開示について、作成者である企業経営者に一義的な責任があるものの、公認会計士監査の役割はきわめて重大である。

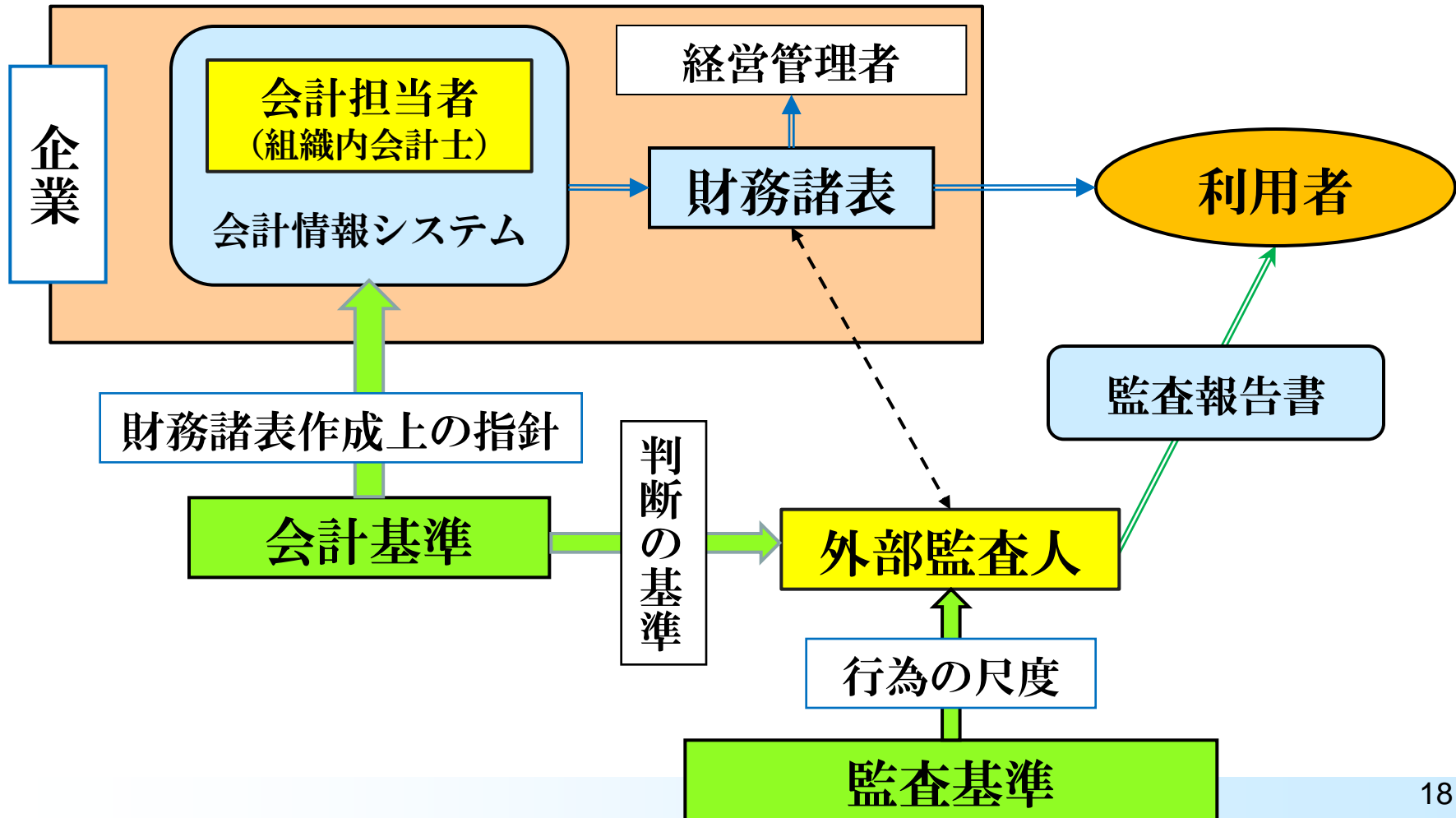
(金融庁長官・細溝清史「企業会計・監査をめぐる最近の動向」会計・監査ジャーナル、2015年4月号、2頁)

監査品質の向上と監査監督

- 公認会計士・監査審査会による監査法人に対する近時の検査においては、検査で不備等が発見された場合には、対象法人に有効な改善を促すために、当該不備の発生した監査法人における根本的な原因（root cause）の究明に重点を置いている。
 - その結果、特に、中小の監査法人において、十分な監査リソースを有しないままに、新規の監査契約を積極的に受嘱することにより監査の品質管理のシステムに重大な不備が生じているなど、ビジネスモデルやガバナンスに根本的な原因があるケースが多く見られており、検査等においては、ビジネスモデル等の把握に努めている。（金融庁長官、前掲論文、3頁）

財務情報の信頼性確保のシステム

～公認会計士の重要性～



会計なくして経済なし

超一流企業の経営と会計

松下の経営と会計

- 利益というものは、健全な事業活動を行っていく上で欠かすことのできない、大切なものである。
 - しかし、それ自体が究極の目的かというところ、そうではない。
- 根本は、その事業を通じて共同生活の向上を図る、というところにある。

(続く)

松下の経営と会計（続）

- その根本の使命をよりよく遂行していく上で、利益というものが大切になってくるのであり、そのこのところを取り違えてはならない。
 - そういう意味において、事業経営というものは、本質的には私の事ではなく、公事であり、企業は社会の公器なのである。

（松下幸之助 『実践経営哲学』 PHP研究所、
1978年、26頁）

松下の経営と会計（続）

- 事業の利益は、社会の向上発展に貢献した報酬として与えられる。より良い製品の生産によって社会に貢献してはじめて、松下は適正な利益を与えられ、発展していくことができる。
 - 利益は、利益そのものの追求によってではなく、社会に対する貢献の度合いによって与えられる。利益があがらないのは、社会に対して正しい貢献をしていないからであると考えなければならない。（続く）

松下の経営と会計（続）

- ・このような考え方は、創業者のつくられた松下電器の「綱領」—産業人たる本分に徹し、社会生活の改善と向上を図り、世界文化の進展に寄与せんことを期す—によく表れている。そしてその精神は、現在まで一貫して受け継がれ、松下電器の変わらざる「経営基本方針」となっている。

（高橋荒太郎『語り継ぐ松下経営：
名補佐役が語る若き人たちへの遺言』
PHP研究所、2008年、39頁）

松下の経理実務

～経理の独立性～

- “経理の乱れは経営の乱れにつながる”
という考え方は一貫して変わっていない。
だから、松下電器では「経理社員」の規定
を設け、もし事業部長が経理規定に反する
ようなことを要求した場合は、事業部長に
対してその誤りを改めてもらうよう建言す
る責任を経理社員に与えている。

(続く)

経理の独立性（続）

- うるさい部下だ、気に入らない、ということで事業部長が勝手に異動させたりするのは困る。
 - ・ そういうことが起こらないために、経理社員に対する人事権は本社の経理本部長がもつようにしてある。
 - ・ したがって経理社員は、上司といえども安心して是非をはっきり言える立場にあるのである。

（高橋『語り継ぐ松下経営』215-216頁）

京セラの経営と会計

- ・ 私は、企業、特に上場している企業は、すでに社会的存在となっているので、できるだけ企業情報は開示すべきだと考えている。
- ・ ディスクロージャーとは、要するに、真実をありのままに伝えるという当たり前のことである。
 - － たとえ「良くない事態」が起きたとしても、勇気を持って社外に対して、ただちに明らかにすることによって、逆に、会社に対する信頼は高まっていく。 (続く)

京セラの経営と会計（続）

- 困難に遭遇した時は真正面から立ち向かい、打開策を確実に実行していることを、正直に投資家に対して訴えればよい。
 - ・ しかし、自社のありのままの姿を包み隠さず、オープンにするためには、利益よりも公正さを優先するという確固たる経営哲学が不可欠となる。

（稲盛和夫『実学—経営と会計』日本経済新聞社、
1998年、152-155頁）

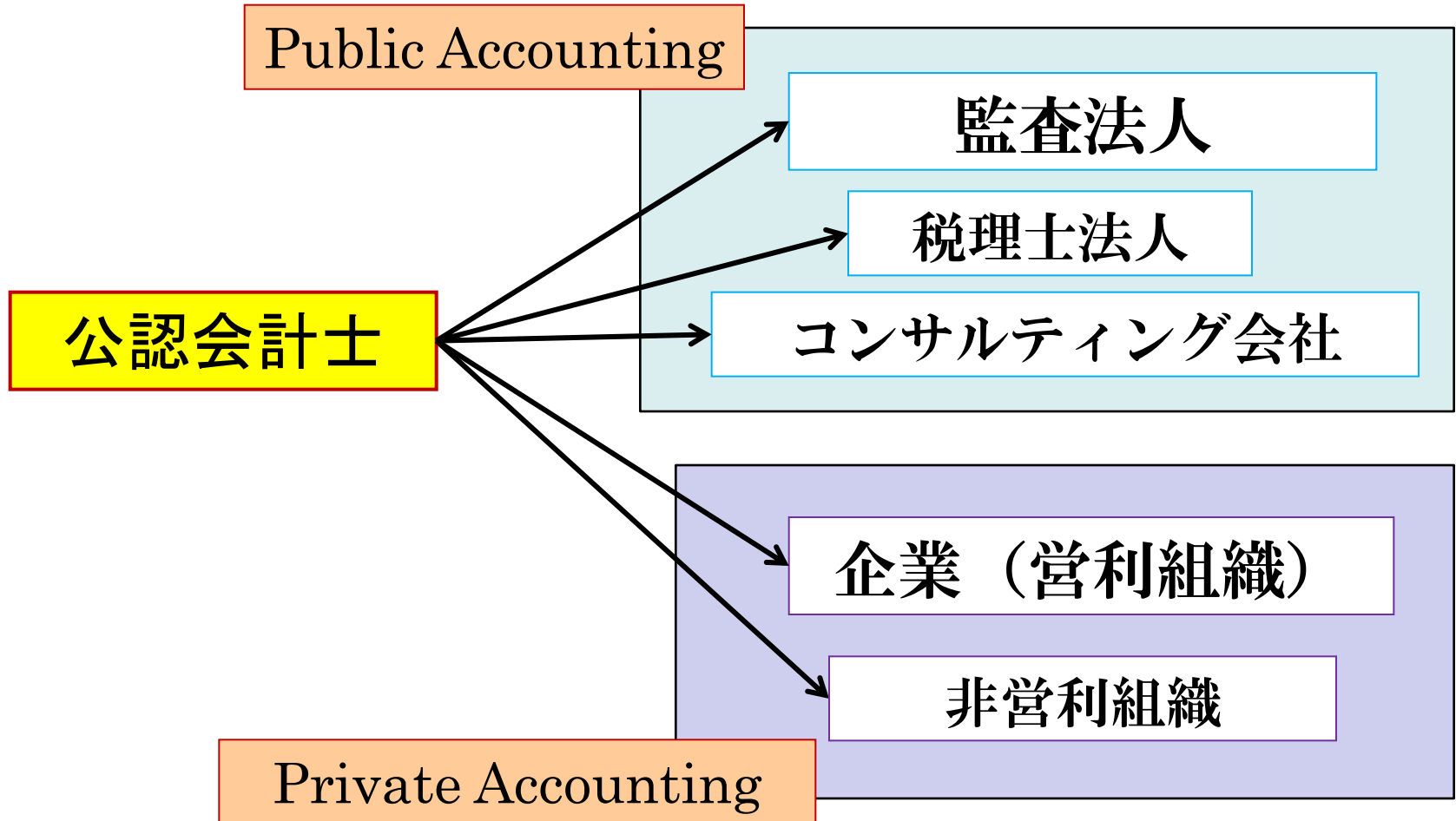
活躍する公認会計士



公認会計士・試験合格者の活躍フィールド

金 融 庁
日本公認会計士協会

公認会計士の活躍領域



目指せ、公認会計士！

- 今後の人生を決める大事な就職...
 - 公認会計士は、医師、弁護士とともに三大国家資格であり、わが国そして世界の経済を支える重要なインフラです。

充実した大学生活を
お祈りします！

公認会計士・監査審査会
廣本敏郎